

生涯学習関連施設 業務評価シート

生涯学習センター

施設名/足立区生涯学習センター

【評価対象年度】令和2年度 【自己評価】令和3年4月20日 【評価委員会】令和3年8月20日
 【評価点】水準を大きく上回る：5点 水準を上回る：4点 水準どおり(水準クリア)：3点
 水準を下回る：2点 水準を大きく下回る：1点

大項目	中項目	確認項目						
1 管理 状況	A 適切な 管理の履 行	協定(評価点×2)や事業計画に沿って適切に管理が行われているか		評価点×2				
			指定管理者	担当課	評価委員会			
		1	施設運営業務等が適正に実施されている ◆計画どおりの開館、利用者対応、予約受付 など	2.0 (×2)	3.0 (×2)	18.0 (満点=30点)		
		2	職員の勤務状況・体制が適切である ◆適正な人員配置 など	3.0 (×2)	3.0 (×2)			
		3	人材育成の取り組み(意識、接遇の向上) ◆定期的な業務実施手順見直し、研修の実施 など	3.0 (×2)	3.0 (×2)			
		指定 管理者 記入欄	【アピールポイント】コロナ禍において、在宅勤務などを取り入れるなど、状況に応じた対応が取れていた。					
		指定 管理者 記入欄	【改善すべき点・課題等】利用者登録でのミスがあり、日常業務における再確認と再点検を行うこととした。					
		区 記入 欄	【特記事項】コロナ禍において、いち早く掲示物の作成や注意喚起を行っていた。項目1について、同様のミスを繰り返していないため、減点としない。しかし、日常業務で登録ミスやSNSの掲載ミスの訂正遅滞など、重大事故に繋がりがかねない案件もあったため、人員配置やチェック体制の見直しを今後の課題として認識していただきたい。					
		評 価 委 員 会 記 入 欄	【評価すべき点】 【改善すべき点】利用者登録上のミス、SNSの掲載ミスの修正遅滞があった。 【その他注意点】					
		B 安全性 の 確保	B 安全性 の 確保	施設の安全性は確保されているか		評価点		
					指定管理者	担当課	評価委員会	
				1	施設・設備の点検が計画通り行われ、不具合等に適切に対応している ◆日常点検、定期点検の実施、不具合発生時の対応 など	3.0	3.0	12.0 (満点=20点)
				2	施設・設備の経年劣化に対応している ◆設備状況の把握、改修・修繕提案 など	3.0	3.0	
				3	利用者が快適に利用できるよう、施設の管理が適切に行われている ◆日常清掃、定期清掃の実施、外溝・駐車場の管理 など	4.0	4.0	
				4	危機管理(防災・防犯・事故対応)が適切に行われている ◆防火管理者、防火管理計画、防災訓練の実施、鍵の適正管理 マニュアルの策定と周知 など	2.0	2.0	
指定 管理者 記入欄	【アピールポイント】小破修繕費に余裕があったため、研修室内の壁面補修、看板の補修を行うことができた。日常的に危険箇所、補修箇所については巡回時に点検をしている。							
指定 管理者 記入欄	【改善すべき点・課題等】清掃員による鍵紛失が発生、即日交換対応ができたが、紛失等のリスクを低下する処置を継続する。機器の更新があったため、使用方法の習熟および特性を反映した運転を心がける。							
区 記入 欄	【特記事項】独自でデジタルサイネージを設置し、センター内の情報発信に一定の効果があった点を加点としたい。項目4について、鍵の紛失事故は、センター内での借用申請や管理元の確認を改めて行ったことで、再発防止を徹底していただきたい。							
評 価 委 員 会 記 入 欄	【評価すべき点】独自のデジタルサイネージを導入し、一定の成果を上げた。 【改善すべき点】清掃員による鍵の紛失事案があった。 【その他注意点】							

	個人情報保護、各種法令等は遵守されているか	評価点		
		指定管理者	担当課	評価委員
C 法令等の遵守 (※倫理性も含む)	1 個人情報保護の取り組み ◆内部規定の策定、研修の実施 など	3.0	3.0	9.0 (満点=15点)
	2 個人情報事故への対応 ◆個人情報に関する事故が発生しなかったか	3.0	3.0	
	3 各種法令等の遵守 ◆労働基準法、公契約条例等の関係法令は遵守されているか	3.0	3.0	
	指定管理者記入欄	【アピールポイント】 コロナ対応による、体調チェックシートなどの取得が発生したが、特に問題なく取り扱うことができた。 【改善すべき点・課題等】 世情が変化していくことによる対応を遺漏なく実施する。		
	区記入欄	【特記事項】 問題なく取り組んでいる。		
評価委員記入欄	【評価すべき点】 適正に遵守されている。 【改善すべき点】 【その他注意点】			
	適切な財務運営・財産管理が行われているか	評価点		
		指定管理者	担当課	評価委員
D 適切な財務・財産管理	1 適正な財政状況及び経理処理を行っている ◆令和2年度収支 (27,819千円) ◆経理の明確な区分、経理担当者の配置、帳簿、関係書類の整備 など	3.0	3.0	3.0 (満点=5点)
	指定管理者記入欄	【アピールポイント】 特に問題もなく、かつ適切に管理している。 【改善すべき点・課題等】 コロナ対応経費は増加傾向にはある。		
	区記入欄	【特記事項】 問題なく取り組んでいる。		
	評価委員記入欄	【評価すべき点】 適正に財務運営されており、収支の黒字幅も大きい。 【改善すべき点】 【その他注意点】		

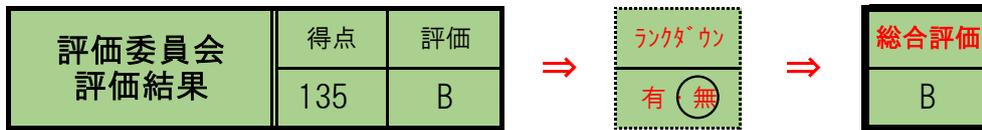
大項目	中項目	確認項目			
2 事業効果	A 学習事業の取り組み	仕様書や事業計画に沿った学習事業が提供されているか	評価点		
		1 利用促進に向けた取り組み (広報・PR等) ◆ホームページ、SNS、ミニコミ紙の充実、外部媒体の活用 など	3.0	3.0	18.3 (満点=25点)
		2 A型事業 (事本的な生涯学習事業) の企画・実施・成果 ◆A型事業の企画・実施・成果	3.0	5.0	
		3 B型事業 (重点事業) の企画・実施・成果 ◆B型事業の企画・実施・成果	2.0	3.0	
		4 C型事業 (拡張事業) の企画・実施・成果 ◆C型事業の企画・実施・成果	2.0	4.0	
		5 区の施策を考慮した事業の企画・実施・成果 ◆重点プロジェクト等に係る企画・実施・成果	1.0	3.0	
		指定管理者記入欄	【アピールポイント】 事業数は少ないながらも、コロナに対応した事前予約制、ならびにオンライン講座などを実施できた。またYouTubeへの動画投稿を行い、ステイホーム期に事業提供ができた。 【改善すべき点・課題等】 サロン系が実施できていない現状がある。次年度以降、限定的にでも実施を検討したい。		
		区記入欄	【特記事項】 項目2~5については、新型コロナウイルス感染症拡大防止を理由とする中止のため、減点としない。Zoomを活用したオンライン講座を率先して実施し、他区の視察も受け入れノウハウ提供を行った点を加点としたい。今後は、対面とオンラインそれぞれの長所を生かし、ニーズにあわせた講座運営を期待したい。		
		評価委員記入欄	【評価すべき点】 Zoom利用のオンライン講座を積極的に導入した。マニュアルは、とても良くできている。より分かりやすい簡易版があっても良いと感じた。 【改善すべき点】 【その他注意点】		

	施設・地域特性に配慮し、適切な学習支援を行っているか	評価点		
		指定管理者	担当課	評価委員
B 学習支援の取り組み	1 区内施設、団体との連携 ◆地域団体、区内施設との連携 など	3.0	5.0	8.0 (満点=10点)
	2 地域特性の配慮、人材の活用 ◆区内人材活用、地域との連携 など	1.0	3.0	
	指定管理者記入欄 【アピールポイント】 イベント中止となったが、代替事業を行うことによって、地域の団体などと関係性を維持することができた。			
	指定管理者記入欄 【改善すべき点・課題等】 コロナ禍では、新規連携先の開拓が難しい。			
	区記入欄 【特記事項】 項目1～2については、新型コロナウイルス感染症拡大防止を理由とする中止のため、減点としない。イベント中止の代替案として、記念冊子の発行や写真展を行うことで団体の士気を下げない取り組みを実施できていた。プラットフォームづくりの土台となる大切な部分なので、コロナ収束後に、効率よく動き出せるようにできることを検討していただきたい。			
評価委員記入欄 【評価すべき点】 動画を作成し、配信したオンライン講座の実施は、時期にあったものであると評価する。また、イベント中止の代替案に工夫が見られた。 【改善すべき点】 【その他注意点】				
	生涯学習センターとしての事業が提供されているか	評価点		
		指定管理者	担当課	評価委員
C 生涯学習センター事業の取り組み	1 連携調整業務が適正に実施されている ◆連携調整、取りまとめ業務の実施 など	3.0	3.0	16.0 (満点=25点)
	2 企画・指導者団体の育成、支援 ◆生涯学習ボランティア、指導者の育成 など	3.0	3.0	
	3 生涯学習に関する調査研究、情報収集、発信 ◆調査研究、情報資料の収集と提供 など	3.0	3.0	
	4 学校教育・高等教育機関との連携 ◆高校、大学、研究機関等との連携、他学習センターとの連携調整 など	2.0	4.0	
	5 高度で専門的な学習事業の企画・実施・成果 ◆課題、教養、連携事業等の企画・実施・成果	1.0	3.0	
	指定管理者記入欄 【アピールポイント】 オンラインの講座を中心にすえ、受講スタイルの選択肢を広めることができた。また、Zoom体験会を開催することで、情報リテラシー向上を行った。講師も自宅等で講義ができることはコロナ禍におけるメリットであった。 【改善すべき点・課題等】 ボランティア活動において、再開の目途が立てられていない。コロナ対応の状況や、世情などを考慮し、徐々に再開できるようにしていきたい。			
	区記入欄 【特記事項】 項目4、5については、新型コロナウイルス感染症拡大防止を理由とする中止のため、減点としない。コロナ収束後に、スムーズな活動再開ができるように、各分野での繋がりを継続していくとともに、この状況下でもできることを模索して継続した事業展開ができるように今後も取り組んでいただきたい。 【評価すべき点】 オンライン講座への転換により、講座の継続が図られた。 【改善すべき点】 【その他注意点】			
	適切な利用状況となっているか (環境の変化など外部要因を考慮)	評価点		
		指定管理者	担当課	評価委員
D 利用の状況	1 学習施設・ホール（講堂）の利用状況が基準を達成している ◆利用率の基準値・目標値超 利用率基準値/学習施設60%、ホール（講堂）70% 目標値/前指定管理期間5カ年 学習施設44%、ホール（講堂）56%	1.0	3.0	3.0 (満点=5点)
	指定管理者記入欄 【アピールポイント】 利用は少ないながらも、コロナ対応など適切に対応ができたと思う。 【改善すべき点・課題等】 利用率、利用人数については減少やむなしであるが、今後については増加させる対策も検討しなければならないと感じている。			
	区記入欄 【特記事項】 項目1については、新型コロナウイルス感染症拡大防止を理由とする中止のため、減点としない。			
	評価委員記入欄 【評価すべき点】 【改善すべき点】 今後の利用者増への対策を模索して欲しい。 【その他注意点】			

	利用者の満足を得られているか（評価点×2）	評価点×2		
		指定管理者	担当課	評価委員
E 利用者の満足度（アンケート調査等による）	1 運営満足度 ◆職員の接客態度、説明や事務処理の的確さ	/	3.0 (×2)	28.0 (満点=40点)
	2 施設・設備満足度 ◆施設の清潔さ、使いやすさ、館内表示 など		5.0 (×2)	
	3 事業満足度 ◆事業内容の充実、ミニコミ紙 など		3.0 (×2)	
	4 利用効果 ◆センターでの活動効果、意欲の向上 など		3.0 (×2)	
	指定管理者書記入欄	【アピールポイント】施設運営についてはおおむね好評をいただいている。事業満足度も上がってきているので、今後も継続して良い事業を提供できればと考えている。 【改善すべき点・課題等】利用効果が若干下がり傾向にある。ご意見等を参考に、生涯学習センターを利用することで生活の潤いになれるように事業等を実施していきたい。		
区記入欄	【特記事項】デジタルサイネージの設置を含め、館内表示を改善した効果もあり、利用者の満足度も向上している。センター利用者の意欲向上に繋がる事業の検討を期待したい。			
評価委員書記入欄	【評価すべき点】 【改善すべき点】 アンケート結果は少し改善の兆しが見えるが、まだ施設全体の最下位にある。 【その他注意点】			
F 主要事業の企画・実施・成果	5カ年計画どおりに事業を実施し、計画通りの成果があったか。（評価点×3）	評価点×3		
	1 主要事業の実施 ◆アプローチ方法が効果的であるか	/	/	20.4 (満点=30点)
	2 主要事業の成果 ◆当該年度の達成目標を達成しているか			
	指定管理者書記入欄	【アピールポイント】 イベントや事業が軒並み中止となった影響で、実施ができていないながらも、連携先とは継続して関係性を維持している。 【改善すべき点・課題等】 次年度については、コロナ対応をふまえた事業を実施し、目に見える形での成果を作りたい。		
	区記入欄	【特記事項】 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策による影響が大きく出てしまった。連携先は、5カ年計画で目指しているプラットフォームづくりを進めるうえで、根幹をなす部分になる。連絡等を密にすることで、継続して連携を図れるようにして、次年度はコロナ対策をふまえた事業を実施していただきたい。		
評価委員書記入欄	【評価すべき点】 プラットフォームづくりの根幹である連携先との関係は、維持できている。中止となったサークルフェアの代替として、写真展示会の開催、記念冊子の作成は評価できる。 【改善すべき点】 【その他注意点】			
合計点		68.0 (満点=135点)	115.0 (満点=175点)	135.7 (満点=205点)

特記事項 (評価委員会による総合評価を記入)	コロナ禍において、Zoom体験会の開催から、動画配信等のオンライン講座のマニュアル整備、そして講座の実施というトータルなプロセスデザインは、形を変えた事業展開として評価できる。この一連の取り組みを他のセンターとも共有し、生涯学習センターの役割を発揮して欲しい。
---------------------------	--

【評価委員会評価結果】



※評価結果は評価委員会が行う。
※小数点以下は切り捨て、整数とする。

<評価委員会評価基準>

評点		評価基準						
満点	標準点	75%以上		～		54%以下		
		A+	A	A-	B+	B	B-	C
205	123	185点以上	171点以上 184点以下	154点以上 170点以下	138点以上 153点以下	121点以上 137点以下	111点以上 120点以下	110点以下
得点率		90%以上	～	83%以下	67%以上	～	59%以下	54%以下

※「標準点」…評価項目が全て「3」（水準クリア）の評価を受けた場合の得点。

※「A」は満点の0.75倍以上（小数点以下切上）、「C」は満点の0.54倍以下（小数点以下切捨）とする。